



# アジレントのバルブソリューション もくじ

#	タイトル	内容	導入メリット
1	<a href="#">インラインフィルター付き ハイスループット逆洗システム (Click)</a>	微小粒径カラムの目詰まりをフィルタとバックフラッシュで防止！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インラインフィルター＋カラム洗浄でカラム寿命をのばします</li> <li>・バルブをシステム認識し、切替え動作記録をPCIに残せます</li> </ul>
2	<a href="#">バルブを用いた リサイクルシステム(Click)</a>	LCシステムにバルブを追加するだけで、リサイクルによる分離向上！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体異性体等、分離が困難な成分をバルブ追加だけで分離効率をアップ</li> <li>・ピーク拡散を最小に抑え、効率のよいリサイクルの実施が可能</li> </ul>
3	<a href="#">バルブを用いた 大容量注入システム(Click)</a>	LCシステムにバルブとポンプを追加して、大容量注入が可能な分取システムを構築！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LCシステムにバルブとポンプを追加するだけで、大容量注入(&gt;10mL以上)による大量分取ができます！</li> <li>・サンプルバルブによる多検体の大容量注入も全自動で実施可能です</li> </ul>
4	<a href="#">バルブによる 分取精製システム簡易リカバリ(Click)</a>	分取精製におけるリカバリ収集をバルブ追加だけで簡単実施！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なサンプルを無駄にしないリカバリ収集で貴重なサンプルを無駄にしません(バルブ増設だけで実施可能！)</li> <li>・ケミステーションでバルブの完全コントロールしますので、連続自動分析にも対応</li> </ul>
5	<a href="#">アクティブスプリッタを用いた 分子量ベース分取精製システム(Click)</a>	常に正確なスプリット比で、安定したMSベース分取精製を実現！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブスプリッタが、安定したスプリット比での高精度な分取精製システムを実現</li> <li>・ディレイセンサ内蔵フラクションコレクタにより、フローをスプリットしてもディレイボリュームを簡単に、かつ正確に測定可能</li> </ul>
6	<a href="#">RRLC⇄コンベンショナルLC 自動切替えシステム(Click)</a>	LCシステムにバルブを追加するだけで、ディレイボリュームへの自動変更が可能！！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最適なディレイボリュームの自動切替が可能！</li> <li>・適切なディレイボリュームにより、あらゆるアプリケーションで高精度で高感度なグラジエント分析が可能</li> </ul>



## アジレントのバルブソリューション もくじ

#	タイトル	内容	導入メリット
7	<a href="#">キャリーオーバー最小化を実現 パージキット(Click)</a>	高性能ALSへのパージキットの増設のみでキャリーオーバーの最小限化を実現！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LC/MS/MS等の超高感度分析においても、キャリーオーバーの心配のない分を提供します</li> <li>・洗浄時間、洗浄溶媒量の調整が可能のため、ハイスループット分析においても洗浄時間短縮、オーバーラップ注入が可能です。</li> </ul>
8	<a href="#">高速⇔高分離自動切換システム(Click)</a>	スクリーニングと高分離分析をひとつのシステムで！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクリーニングを短いカラムで、微量定量が必要な高分離モードを長いカラムで自動化</li> <li>・ポンプ内の200uLミキサ有り無しも自動切換し、最適化ができる</li> </ul>
9	<a href="#">多検体QA/QCシステム(Click)</a>	分析時間を短縮できる、多検体分析用システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラム1で分析時、カラム2をもう1台のポンプで洗浄する為、トータル分析時間が短縮し、検体を多く処理できます</li> <li>・バリデーションに対応-バルブをシステム認識している為、切替え動作がPCに残りません</li> </ul>
10	<a href="#">LC条件自動検討システム(Click)</a>	バルブ+専用ソフトウェアで最適な移動相、カラム、分析条件を自動検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LC条件検討時間が1/3以下に短縮</li> <li>・MSと組み合わせて不純物ピークトラッキングが容易になる</li> </ul>
11	<a href="#">キャピラリーLC濃縮システム(Click)</a>	バルブを追加したサンプル濃縮システムでマトリクスの多いサンプル分析を！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルター+カラム洗浄でカラム寿命アップカラム1で分析時、カラム2を洗浄&amp;平衡化できます</li> <li>・バルブをシステム認識しているためバルブ切替え動作がPCに残りません</li> </ul>
12	<a href="#">2次元液体クロマトグラフィシステム(Click)</a>	順相LC×逆相LCシステムのように2つの分離機構による分離が可能	2次元LCでは2本のカラムのピークキャパシティの積が許容範囲になり、一度に多くの情報が入手できます

アジレントのバルブソリューションはこの後も続々登場！

Coming Soon...

- ・CAN方式バルブのメリット
- ・分析⇔分取切り換えシステム
- ・二次元Chip LC

アジレント・テクノロジー株式会社  
 カストマコンタクトセンター  
 フリーダイヤル 0120-477-111  
[www.agilent.com/chem.jp](http://www.agilent.com/chem.jp)  
 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

